

株式会社ジャパン・エンダストリアル

# 会社案内／サービス紹介資料



EMPOWERING  
MANUFACTURING  
INDUSTRIES



社名	株式会社ジャパン・エンダストリアル
代表取締役	杉山 純一
設立	2019年7月23日
営業所	〒108-0075 東京都港区港南1丁目9-36 アレア品川 13階 TEL：050-3503-8396 FAX：050-3510-9282
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 製造業向けコンサルティング事業 （サービス概要紹介映像：<a href="https://youtu.be/i2CTSZcgBEw">https://youtu.be/i2CTSZcgBEw</a>）</li><li>・ 工場経営情報を扱うメディアの運営（<a href="https://www.emdustrial.net/">https://www.emdustrial.net/</a>）</li><li>・ 製造業向けプラットフォームサービスの開発・運用</li></ul>

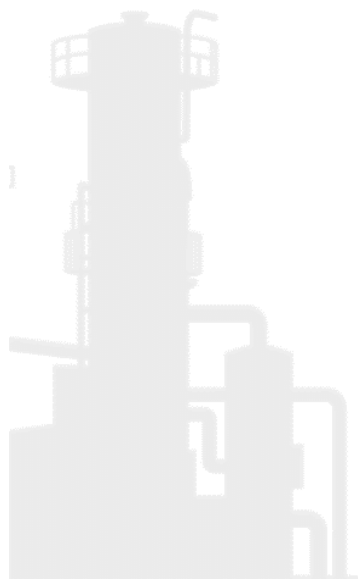
# ものづくりの世界をより豊かに

EMPOWERING MANUFACTURING INDUSTRIES

生産性向上、品質改善など、数多の企業様が抱える課題を  
解決するサービスを展開し、製造業を支える。

そのような事業を通じて、  
ものづくりに携わる企業の方々はもちろん、  
パートナーやエンドユーザーも支えること。

それが、私たちジャパン・エンダストリアルが描く、  
「ものづくりの世界をより豊かに」を実現した未来です。



製造業の皆様より、こんなお悩みを良く伺います。

- IoTを手軽に導入したいが具体的な導入・活用方法がわからない
- 現場の課題が多く、何を優先して対策すべきなのかが分からない
- 見える化ツールは導入したものの、効果的な施策につなげていない



自社の現場が変化するイメージや、ゴールが見えないことが、  
製造業におけるIT化の大きな課題です。



ジャパン・エンダストリアルは以下の3つの強みを用いて、  
製造業のみなさまのお悩みを解決いたします。

## ジャパン・エンダストリアル**の強み**

### 現場を動かす 5W1Hに着目した コンサルティング

現場とは、高い専門性・深い知識を持った人材によって生み出された「方法」、彼らが動かす「機械」、用いる「素材」などによって創られています。そこで行われている日々の判断・行動という貴社の持つ「資産」を、5W1Hの形で収集し分析します。

### 「今」ある「現場の力」を 最大化する 解決策の提案・実行

IoTツールを導入することで「いつ・だれが・なにを・どうして・どのように」判断・行動をしているかを見える化し、その結果をもとに、ムダをなくし生産性を高める（生産性向上）、生み出すものの品質を改善する（品質改善）などの解決策を提案・実行します。

### あらゆる施策に対応 外部パートナーとの 数々のネットワーク

IoTツール導入による自動化施策の実行には、専門家の力が不可欠です。当社では、システムの専門家はもちろんのこと、機材の手配、構築、運用準備など、様々な領域のパートナーと提携し、スムーズな施策の実行を支援します。

当社では「現状把握⇒改善プランの提案⇒実行」までを一気通貫で支援。

個社の現場に合わせた生産／品質管理モデルを設計し、  
IoTサービスを通じて、現場改善の高速PDCAをサポートします。

## ■ サービス提供の流れ





## 提供サービスについて

- ・ サービス提供の流れ
- ・ 事例紹介

EMPOWERING  
MANUFACTURING  
INDUSTRIES

## - 現状把握 -



「現場」の见えない問題を見える化。

日々の現場での判断・行動等をデータで収集・分析し、  
改善につなげるテーマ立案、IoTサービスをご提案します。

### 【実施内容】

- ・ **現場視察**

工場内を視察し、定性的な情報を整理することで、各現場の状況を理解します。

- ・ **定量分析**

現在取得されているデータがあれば収集し、定量的に現状を分析します。  
もし現在データがとれていなければ計画を立案します。

- ・ **課題の優先順位づけ**

上記分析を踏まえて現状の課題に優先順位をつけます。

### 【提供物】

- ・ 視察結果レポート
- ・ 改善案ご提案レポート

項目	内容	状況	優先順位
現場A	設備点検	正常	低
現場B	品質管理	異常	高
現場C	安全確認	正常	中

課題	提案	実施状況
現場Bの品質管理	IoTセンサー導入	計画中
現場Cの安全確認	作業手順見直し	完了



## - 改善プラン立案（～2か月） -



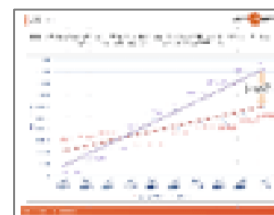
分析結果をもとに、改善したいテーマの選定や目標の設定、投資対効果のすり合せなどを実施し、貴社にとって最適なプランをディスカッションしながら策定させていただきます。

### 【実施内容】

- **解決方針策定**  
優先順位付けされた課題を解決する方針を策定します
- **目標設定**  
定性及び定量的な観点で目指したい姿を設定します。
- **手段選定**  
目標達成のための最適な手段を選定します。
- **投資対効果試算**  
新たな施策を行う際に、投資対効果を確認します。後ほど施策を評価する際にも活用。

### 【提供物】

- 施策比較表
- 投資対効果グラフ



## - 実行・改善（3か月～） -



改善プラン決定後、必要なシステムの手配・設置、現場への導入説明会など、運用までをワンストップで提供。また、運用開始後も、ニーズに合わせて収集するデータの追加など、柔軟に対応することが可能です。

### 【実施内容】

- ・費用の最適化

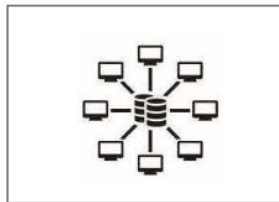
実行する改善プランに合わせ、発注先と連携し最適な費用を決定します。

- ・プロジェクトマネジメント

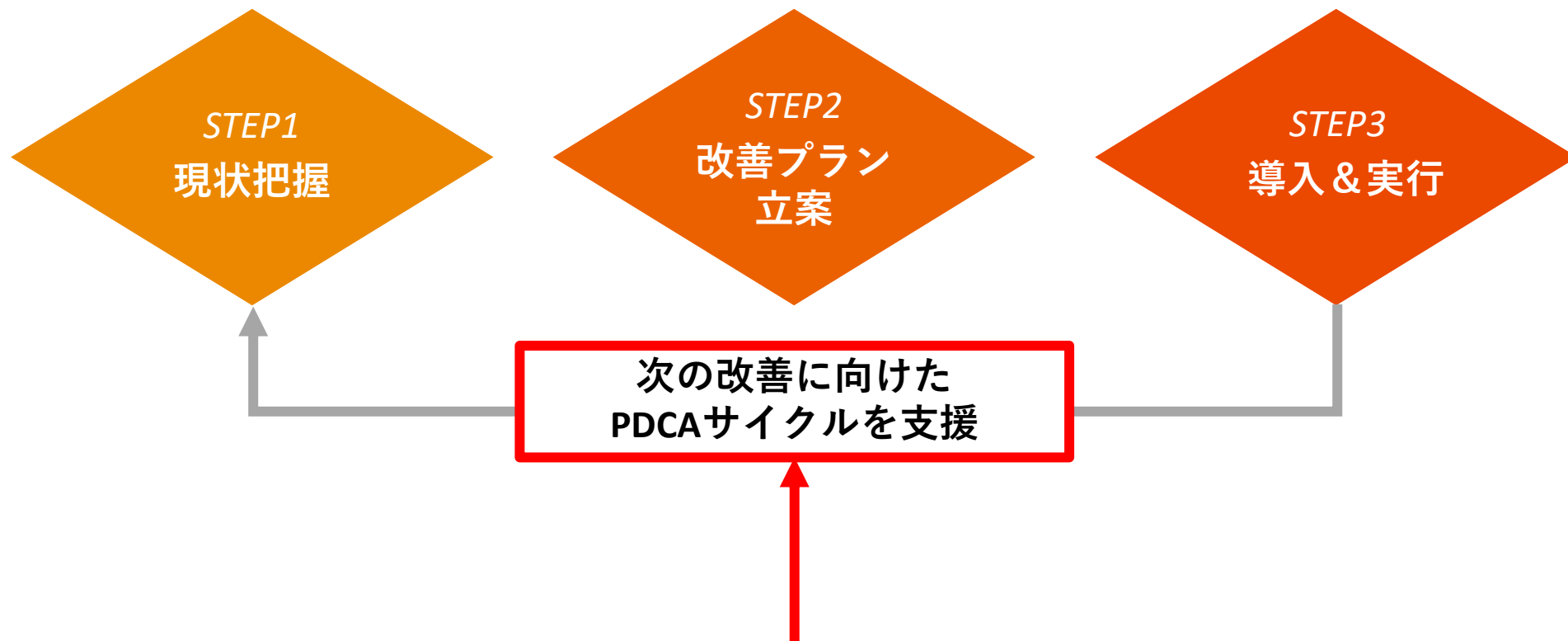
発注先を含めて当社がプロジェクトマネジメントをいたします。確認や目標達成状況の報告をさせていただきます。

### 【提供物】

- ・システム導入
- ・主要指標モニタリング表



進捗や達成具合を把握し次の「STEP1：現状把握へ」



ジャパン・エンダストリアルは、STEP1~3を実施後、  
追加でとるデータの検討・結果の共有の場の実施・次の改善施策の提案など、  
貴社のさらなる改善をサポートいたします。

## ■ ご相談いただいた背景と実現したこと

- 品質改善とコスト削減を実現したいが**経営側が現場の状況を把握できず**、経営のPDCAが回せない
- 職人の**ナレッジを継承**できていない



- 現場で行われていることがデータ化され**リアルタイムに状況を把握**、**経営判断に活用が可能**に
- 属人的なオペレーションをなくしたことで**業務が標準化**され、**ミスが減少**、**品質改善が実現**

### STEP1

### 現状把握

- ✓ 工程ごとの基準が、それぞれの長年の経験をもとにしており、データ化されていなかった。
- ✓ 管理方法が、手書き・エクセル。どの工程で何人稼働しているかが正確にわからない状況だった。

### STEP2

### 改善プラン立案

- ✓ システムの組み合わせの提案。電子調達システムの導入が決定。
- ✓ 長くからいる従業員のナレッジを奪うのではなく、標準化しよりよいものづくりをすることをゴールとして設定。

### STEP3

### 導入&実行

- ✓ システム導入のスケジュールを組み、プロジェクトを進行管理。
- ✓ 帳票を見るために使用する端末の手配、データを蓄積するサーバーの手配、通信回線の確認。
- ✓ 上記を実施の上、電子帳票システムを導入完了、実装開始

次の改善に向けた  
PDCAサイクル

運用にのせることでデータが蓄積され、統計が取れる。  
検査の時間のばらつきを整えると、**業務の標準化**が可能となり、  
人の最適な配置を行うことができ、**最適な生産計画を立てる**ことも可能に。  
**現場と経営一体で改善活動を進め、次の改善施策を検討中**です。

■お電話・FAXでのお問い合わせは下記へお願いいたします。

TEL：050-3503-8396（受付時間：平日午前9時～午後6時）

FAX：050-3510-9282（24時間）

■当社公式WEBサイト「お問い合わせ」フォーム

<https://emdustrial.co.jp/contact/>